

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス わくわくSeed		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 25日 ～ 2025年 9月 26日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年 8月 25日 ～ 2025年 9月 26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 8月 25日 ～ 2025年 9月 26日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当事業所の放課後等デイサービスを利用している児童を対象としている為、日常的に児童の様子を知ることができ、保護者との連携機会も確保しやすい。	放課後等デイサービスの送り時には、できる限りその日の支援にあたったスタッフがその児童を送り、保護者に学校での様子も含め状況を伝えられるようにしている。	医療機関への通院同行も行い、様々な場所での本児の様子から医師の見解を確認し、機関連携と適切な支援ができるよう努めている。
2	職員2名交代で支援に入っている為、本児の特性のとらえ方が固執せずに、様々な視点でとらえ、支援方法を検討することができる。	学校での本児の状況は記録し、支援担当スタッフ以外にも周知した上で日常の様子も含めながら効果的な支援をチームで検討している。	学校、保護者、事業所職員に限らず、本児に関わる人と幅広くつながり、連携して本児の育ちを支援できるように努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校担任のとのカンファレンスの時間を密に持つことに難しさを感じる。	日々の業務上、お互いに時間を作り合わせていくことが難しい現状である。	支援にあたる際に情報共有を図るとともに、放課後等デイサービス利用時の学校お迎えの時間に本児の状況や支援方法について確認する等、わずかな時間も有効活用していく。
2			
3			